

労働力調査（基本集計）

平成27年（2015年）1～3月期平均（速報）

結果の概要

[全 国]

- ・ 就業者数は6317万人と、前年同期に比べ36万人の増加
- ・ 完全失業者数は228万人と、前年同期に比べ11万人の減少
- ・ 完全失業率（原数値）は3.5%と、前年同期に比べ0.2ポイントの低下

[地域別]

- ・ 就業者数の対前年同期増減をみると、南関東、東海、近畿、四国及び九州は増加、中国及び沖縄は同数、北海道、東北、北関東・甲信及び北陸は減少

- ・ 完全失業者数の対前年同期増減をみると、北海道、南関東、北陸、東海、近畿、四国及び九州は減少、東北は同数、北関東・甲信、中国及び沖縄は増加

- ・ 完全失業率及び対前年同期ポイント差は、次のとおり

北海道	3.8%	(0.8ポイント低下)	近 畿	3.9%	(0.4ポイント低下)
東 北	3.9%	(0.1ポイント上昇)	中 国	3.3%	(0.2ポイント上昇)
南関東	3.4%	(0.1ポイント低下)	四 国	3.8%	(0.3ポイント低下)
北関東・甲信	3.6%	(0.4ポイント上昇)	九 州	3.9%	(0.4 ")
北 陸	2.7%	(0.5ポイント低下)	沖 縄	5.5%	(0.7ポイント上昇)
東 海	2.4%	(0.3 ")			

図1 地域別完全失業率

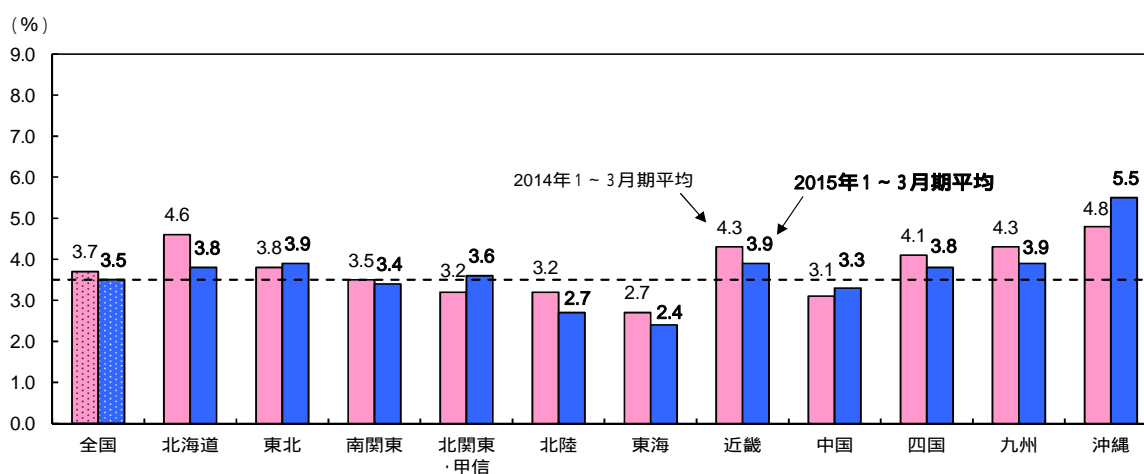


図2 地域別完全失業率の対前年同期ポイント差の推移

